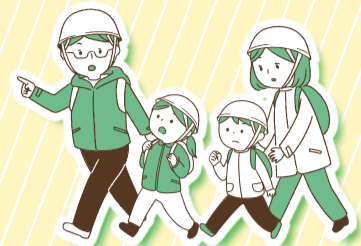


特集 津波から「すぐ逃げる 戻らない」

● 3月7日(月)～13日(日)は「石巻市防災週間」です。防災について考えてみましょう。●

本市は東日本大震災により、甚大な津波被害に見舞われました。市ではこれまで、市民の皆さんが津波からの避難をいち早く行えるよう、高台避難場所の整備や津波避難誘導看板(防災サイン)の設置などの事業を進めてきました。

ハード面の整備は完了しつつありますが、ソフト面では、地域ぐるみの助け合い(共助)の仕組みづくりが今まで以上に大切になっています。市では、自主防災組織に対し、食糧備蓄購入費用や防災訓練費用の補助などを実施していますので、新規に自主防災組織の立ち上げを検討している行政区や町内会は、危機対策課または各総合支所地域振興課に相談ください。



津波避難誘導看板(防災サイン)

津波からの避難、防災への啓発を促すために、津波避難誘導看板(防災サイン)の設置を行っています。看板は市内各地500カ所以上に設置しており、避難先までの距離を示すものや、東日本大震災の浸水境界地点を示すもの、緊急時の避難先を示すものなどがあります。日頃から、自分がお住まいの場所からどのような経路で避難するのかを確認し、津波の際に迅速に避難できるように備えましょう。



▲津波避難ビル(橋浦地区)民間企業からの協力により、津波の緊急避難場所としている建物もあります。



▲さまざまなタイプがあります。



◀ 避難先の情報が書いてある看板

▶ 浸水境界(避難目標地点)を示す看板
一部看板には、東日本大震災の浸水区域を示した地図を掲示しています。



防災士の派遣について

市ではこれまで、防災に関する専門知識を有する防災士417人を養成し、地域防災の担い手として、活躍していただいています。

石巻市防災士協議会では、地域の防災訓練に出向き、アドバイスなどを行っています。防災士の派遣を希望する場合は、危機対策課まで相談ください。

防災ラジオを無料配布しています

防災ラジオは、Jアラートからの緊急情報を受信できるラジオです。防災無線が聞こえにくい場合でも、大音量で放送されるため、聞き逃がない構造となっており、危機対策課、各総合支所、各支所窓口で無料配布しています。希望する方は、免許証などの本人確認できるものを持参してください。

なお、3月13日(日)午前10時～午後4時にイオンモール石巻にて、防災ラジオを配布します。



防災ラジオ

災害時の情報収集にご協力ください

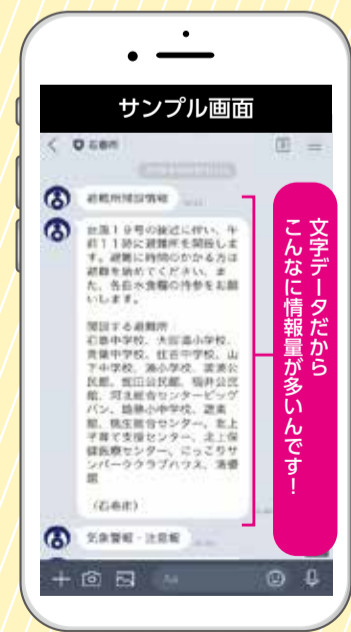
災害対応を行う上で、市民の皆さんからの情報提供が非常に重要なものとなっており、市ではSNSなどに投稿された災害情報を収集するシステム(spectee)を導入しています。

災害対応の迅速化を図るため、災害による被害を見かけたらSNSなどに投稿をお願いします。

なお、SNSなどに投稿する際は、身の安全を十分に確保したうえでの投稿をお願いします。

市では災害情報をスマートフォンなどで確認できるよう防災情報の閲覧を登録制メール、LINE、Twitter、Facebookで運用しています。ぜひ災害時の情報収集に活用ください。

メール登録	LINE登録
t-ishinomaki@sg-p.jp	石巻市公式アカウントにお友達登録をお願いします
空メール送信後、ご案内メールが届きますので案内に従い登録してください。届かない場合は「@sg-p.jp」からのメールを受信できるようメールの設定変更が必要です。	石巻市公式アカウントにお友達登録をお願いします
Twitter登録	Facebook登録
@IshiSaigai	https://m.facebook.com/IshiSaigai
石巻市防災アカウントのフォローをお願いします。	石巻市防災アカウントのフォローをお願いします。



☎ 危機対策課(内線4312)